

令和6年度
第10回ビブリオバトル福島県大会

相双地区予選会 感想集

6名のバトルーの皆さんが、相双地区の新時代の扉を開いてくれました。

相双教育事務所総務社会教育課

令和6年度 ビブリオバトル福島県相双地区予選会

～発表者感想編～

【きっかけ】

自分の好きな本を知っている人が少なかったの、知ってもらって語り合いたい！と思ったから。

【感想】

緊張しましたが、観客の方が反応して下さったおかげで楽しく話すことができました。

本を持ちながら話すことを想定していたので、置くか持つか選択できると嬉しいです。



【きっかけ】

自分の好きな本について話したいと思ったから。

【感想】

好きな本について話すことができるとても楽しかったです。



【きっかけ】

YouTubeで『最後のトリック』を紹介している人の動画を見て、こんな風に私の好きな本を紹介してみたいと思ったからです。

【感想】

とても緊張したけれど、2位という結果をもらえてとてもうれしかったです。この体験を忘れないでこれからも何事にもチャレンジしていきたいです。とても良い体験をありがとうございました。



【きっかけ】

国語の時間でビブリオバトルの動画を見て、「こんな大会があるんだ」「かっこいい」と思って参加しようと思いました。本のあらすじを紹介して、1番読みたくなった本を決めるという大会が面白そうと興味がわいてきて参加しようと思いました。

【感想】

本番までたくさんの時間をかけて練習してきたけれど、本番はとても緊張しました。けれど、今までで1番の発表をすることができ、観客の方々の反応や応援のおかげで楽しむことができました。発表台からの景色はとても目に焼き付いていて、こんな貴重な体験をすることができ、とてもうれしかったです。結果は思うような順位ではなかったけれど、新しい本と出会うことができ、新しい学びと発見のある良い思い出になりました。

【きっかけ】

1年次の国語の授業で、クラスでビブリオバトル体験をしていたので、だいたいの進め方は知っていました。

春休みに読書レポートの課題に取り組み、その課題から、図書館で先生からビブリオバトルに誘われました。

発表した通り、進級して進路についての目標ができたので、何か新しいことに取り組みたいと思っていました。

春の読書レポートで使った小説とは、違う本で参加することになりましたが、思い切って、誘いを受けてみました。

この体験で、いつもと違う自分の、新しい一面に気付くことができ、友達からの応援も嬉しかったです。

【感想】

いざ、発表となったら、高校生は2人きりの参加で、しかも相手は中学校の同級生でした・・・。

私は、ステージで話す、人前で話すことがとても苦手で、当日までプレッシャーでした。

中学生も、高校生の浜内さんも、とても上手で、私は本当に緊張しました。

うまく話すことができなかったけど、本を紹介することができたので、発表した甲斐がありました。

「なんでもやってみよう！」と自分自身大きな成長にもなったし、将来の夢にもつなげることができると思いました。



【きっかけ】

先生に誘われたから。

【感想】

今までこのような大会があるとは知らず、人前に出て発表することが恥ずかしいな、という思いがありました。参加するか迷いましたが、実際に大会に参加してみると、とても楽しく、他の人の発表を聞くのも面白かったです。人前に立って自分の意見や感想を発表し合うことは、自分にとってとても良い経験になりました。

緊張したけどとても楽しかったです。やり切った感があって、参加してよかったと思います。

県大会ではさらに話し方や内容を考えて、たくさんの人に読んでみたいと思ってもらえるような発表をしたいです。



ビブリオバトル福島県相双地区予選会

～観戦者・応援者からのメッセージ編～

みなさん、それぞれ工夫した話し方で印象に残りました。今大会に参加しようと原稿まで作った身としては、発表自体も楽しめて、自分だったらどうしようかという想像もできました。

あれもこれも読みたくなくて全て1度は借りようと思いました。

皆さん素晴らしい発表でした。お疲れさまでした。紹介された本を読んでもみます。

おつかれさまでした！
どの子も本の魅力を感じました。熱い気持ち、この本が好きなんだなあ、という気持ちが伝わりました。

皆さんよく本を読んだことが分かる発表でした。良かったです。今後も本を読んでくれたらうれしいです。



たった5分間のプレゼンで、結果を知りたいと興味をそそる、素敵な発表でした。

6名の皆さん、全員楽しそうに発表している姿から本当に本が好きなのだなと感じました。すてきな発表、ありがとうございました。

以前読んだことのある作品もありましたが、自分とは違う視点から内容を捉えていて、また読みたいなと思いました。

とてもすばらしかったと思います。



自分の夢や目標に向かって頑張っ
てほしいです。

どの生徒さんも表現力が豊かでひ
きこまれました。

バトラーの皆さんが本当にその本
が好きで、本の魅力を伝えたいとい
う気持ちが伝わってきました。

とても良かった。



これからも本に興味をもってください。

とても緊張したと思います。発表
までの準備や練習、大変頑張ったと
思います。このような経験は私には
ありません。とても貴重な経験をさ
れた皆さんの未来に役立つことと思
います。自分の力を信じて力強く前
進してってください。



みんな自分の意見をしっかり発表
できていて、すばしかったです。
話すスピードも発音も聞きやすかつ
たです。



「言葉にできない」ほどの感動が
伝わりましたし、また、うまく表現
していてすごいなと思わせる発表も
ありました。

みずみずしい感性に響いた本、読
んでみたいなと思います。

緊張しましたよね、お疲れさまで
した。

すてきな発表をありがとうございました。また、準備から発表まで大
変お疲れさまでした。どれも知らない本ばかりだったので、手に取っ
てみたいと思いました。



チャレンジする勇気に拍手！！
面白い本、まだまだ伝え続けてください。

中学生・高校生が発表した本を全部読んでお礼にします。お友達や後輩に参加をおすすめして下さい。
元気をもらえた一日でした。来年も楽しみにしています。

ビブリオバトルの発表、お疲れさまでした。これからも素敵な本と出会ってください。
発表された本は、全て読みたいと思います。（読んだことのある本も、もう一度改めて読んでみたいと思いました。）

本に対して、すごく上手に紹介していて、本を読みたいと思いました。



発表お疲れさまでした。一生懸命に「発表する姿に心を打たれました。ありがとうございました。」

一人ひとり、「この本を読んでほしい」という強い気持ちが伝わる素晴らしい発表でした。出場してくれたことに感謝です。



よく本を読み込んでいたのが伝わってきました。引き続き読書を楽しんで欲しいです。



知らない人たちに向かって発表するということは、とても勇気が必要だと思います。ですが、みなさんの発表している姿がとても格好よく見えました。すてきな発表、ありがとうございました。

皆さんの本を読んでの感動がとても良く伝わりました。今後もぜひ、自分だけの一冊を探し続けてください。



それぞれ個性が出ていて、どの発表もおもしろかった。結果については見に来た人と本の相性もあるので、ぜひまた挑戦してほしい。

中学生

みんな時間ぴったりにしっかりした発表をされてすごいと思いました。手に取ったきっかけが「お母さんが読んでいて」というのが、読書が親子でつながっていく感じがうかがえて、すてきだと思いました。

高校生

舞木さんはいっしょうけんめい「伝えたい！」という気持ちがすごく響いて良かったです。浜内さんは、演劇を見ているようで、大変面白く、拝聴しました。みんなすごい！

ふだんあまり本を読まないとか、人前で話すのが苦手という声もありましたが、大丈夫、しっかりと本のこととも思いも伝わりました。

それぞれが思い入れのある、それが伝わる発表でした。

素敵な本を紹介していただきありがとうございます。



皆さん、堂々と発表していてカッコよかったです。たくさん練習したのだと思います。

とてもすばらしい発表ありがとうございました。本の魅力がとても良く伝わってきました。

「都会のトム&ソーヤ」は、ナイトとソーヤなのに、なぜトム？ 知りたかったです。



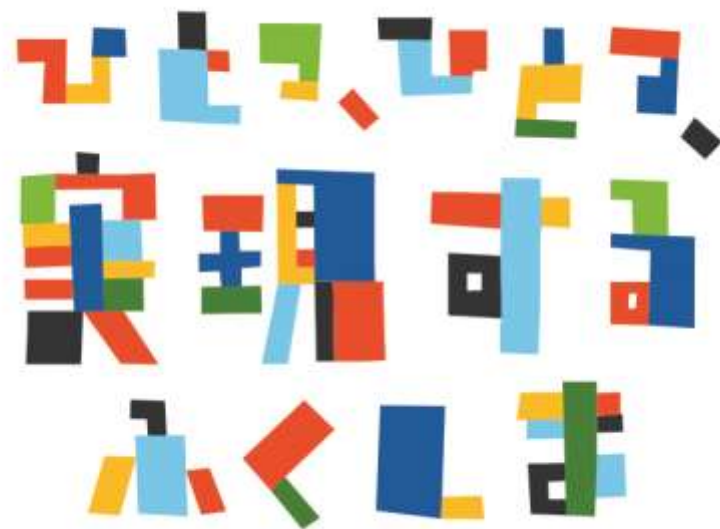
それぞれ、いろいろな事を感じ、考えて日々生活していることが感じられ良かったと思う。



ビブリオバトルに参加しよう！というチャレンジ精神がまず素晴らしいです！そして全員がとても魅力的な発表をしていました。

楽しく充実した時間を過ごさせてもらいました。ありがとうございました！

以上、アンケートの一部を紹介させていただきました。ご回答いただきました発表者・観戦者・応援者の皆様、ありがとうございました。



○事務局 福島県教育庁相双教育事務所 総務社会教育課

TEL 0244-26-1315 Fax 0244-26-1318

E-mail sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp